



金クソ谷遺跡遠景(東側より撮影)



金クソ谷遺跡 1 区 S K 01 完掘状況



金クソ谷遺跡 1 区 S K 01 セクション



金クソ谷遺跡2区縄文時代包含層完掘状況(金クソ谷遺跡3区から撮影)



金クソ谷遺跡 2 区古墳時代包含層 完掘状況(南側から撮影)



金クソ谷遺跡 2 区縄文時代包含層 完掘状況(南側から撮影)



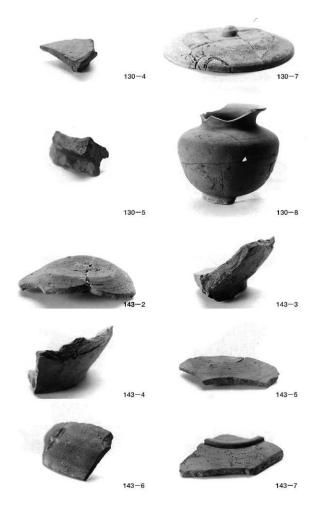
金クソ谷遺跡3区完掘状況 (金クソ谷遺跡2区から撮影)

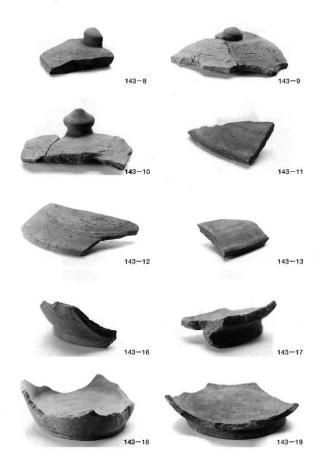


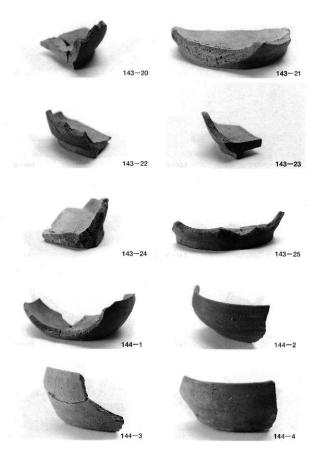
金クソ谷遺跡 3 区Tr.36 遺物出土状況

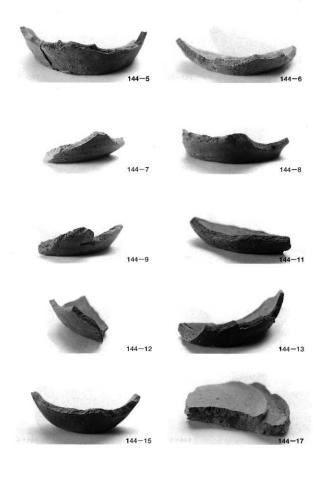


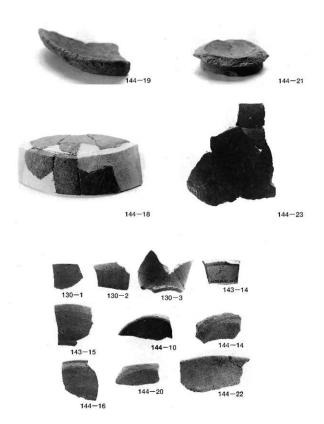
金クソ谷遺跡3区SX01 遺物出土状況

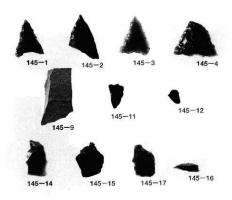


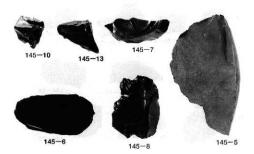


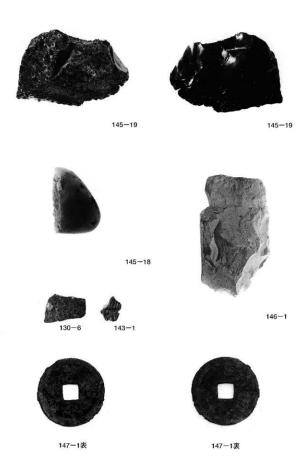














報告書抄録

ふりがな	ひがしまえだいせき おおたにぐちいせき なかみねいせき かなくそだにいせき							
書名	東前田遺跡 大谷口遺跡 中領遺跡 金クソ谷遺跡1区・2区・3区							
シリーズ名	国道 4 3 1 号道路改築事業 (川津バイパス) に伴う埋蔵文化財発掘覇査報告書							
シリーズ番号	Y .							
細著者名	大庭後次・是田 敦・寺本和明							
編集機関	島根県教育庁埋蔵文化財調査センター http://www.prcf.shimanc.ne.lg.jp/maizobunkazai/							
所在地	〒690-0131 岛根県松江市打出町33番地 IL:0852-36-8608 E-mail:maibun@pref.shimane.lg.jp							
発行年月日	2007年3月	月30日		100				
所収遺跡	- Calaria	コード		II. ob	4.49	期查期間	and According	and the second
	所在地	市町村	遊路香号	北稗	東経	art achillel	調查面積	調査原因
東前田遺跡	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	32201	D989	35" 30' 31" 88	133* 6′ 5″ 62	2001.10.1 ~2001.10.12	204 m²	- - - 国連431対機 路改築事業 (川 津バイバス)
						2002.5.20 ~2002.10.31	4,500 m²	
大谷口遺跡	島の 根では は は は は は は は に は に に い に い に い に い に	32201	D990	35° 30′ 19″ 03	133° 6′ 21″ 51	2002.11.1 ~2002.12.20	5,050 m ^t	
						2003.5.12 ~2003.7.31	1,000 m²	
中嶺遺跡	· 島。松、福。中 · 島。松、福。中 · 南。 · 市。 · 司。 · 市。 · 司。 · 市。 · 司。 · 市。 · 市 · 市。 · 市 · 市 · 市 · 市 · 市 · 市 · 市 · 市 · 市 · 市 · 市 · 市	32201	D991	35" 30" 27" 44	133° 6′ 19″ 59	2003.8.1 ~2003.12.26	1,900 m²	
						2004.5.6 ~2004.12.26	5,000 m²	
						2005.4.25 ~2005.5.26	1,300 m²	
金クソ谷遺跡 1以・2区・3以	高を経済では 高い ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	32201	D1020	35° 30′ 26″ 61	133° 6′ 36″ 70	2005.5.26 ~2005.12.26	2,930 m²	
遺跡名	種別	種別 主な時代		主な遺構		主な遺物		特記事項
東前田遺跡	散布地 集落跡			握立柱建物跡 遺物埋納坑 土器溜り		上師器 須心器		多嘴瓶の出上
大谷口遺跡	散布地 弥生時代 集落跡 ~中世		溝跡 掘立柱建物跡 竪穴遺構		弥生土器・土締器 須恵器・中世上師器 木器・木製品		荷札木簡の出土	
中嶺遺跡	占墳 集落跡			古墳 掘立柱建物跡		土師器 須惠器		子持勾玉、 須恵器製権、 銅滴の出土
金クソ谷遺跡 1区・2区・3区	機文時代 奈良時代 平安時代			土坑 土器溜り		縄文土器 石器 須忠器		お島ト層Ⅰ式 土器の出土
要約	報用選及比較地の一つである支票高齢の解析に関係する《瀬幹・藤笠 した、東京田藤からは高良時代からずため付入 別にかけての時間に関係された時間、海神が他急された。 南田は海大は海峡が 1億、 私田を長されためらかでいまった。 1 対と見られる柱でが、3項高等率的状と表。上北1、土番部のであった。 海神には上海市の一部からを日祉率で 9 年紀初後の多郷は、長地の、打事品とと東地部の特別で同間港港がが出上している。 人名口認由は各身時代以降 の協力がから身代末期が出上している。 遠側はと海峡での最近は登場的は、一天少年での場所、中国の野で国情で あったが、労生料で限用・定価まではおりないが連絡として海かが出土する。 ほぼぶ自身時代前後に近地が特別が指定 たれ、人名の海峡の十ちの 名前に関係とは他の夏 とが後間的が関係のよる。 中級海岸は15世紀で持ちが振りを指 7 日底年業 - 8 世紀は第11世紀では15世紀がは15世紀では15世紀では15世紀では1							

東前田遺跡 大谷口遺跡 中領遺跡 金クソ谷遺跡1区・2区・3区

国道431号道路改築事業 (川津パイパス) に伴う 埋蔵文化財発掘調査報告書種

2007年3月30日

発行 島根県教育委員会

編集 島根県教育庁埋蔵文化財調査センター 〒690-0131 島根県松江市打出町33

TEL 0852-36-8608

http://www.pref.shimane.ne.lg.jp/maizobunkazai/

印刷 有限会社米子プリント社

鳥取県米子市旗ヶ崎2218